

# 会 議 録

令和4年10月13日作成

会 議 名	令和4年度第1回指定管理者候補者選定委員会		
開 催 日	令和4年10月3日(月)	場 所	木更津市役所駅前庁舎8階 会議室1
時 間	午後1時30分～午後5時00分		
出 席 者	<p>委員8名</p> <p style="padding-left: 20px;">田中会長、永野副会長、玉造委員、青木委員、渡邊(秀)委員、 渡邊(雅)委員、篠田委員、秋元委員</p> <p>事務局(経営改革課)</p> <p style="padding-left: 20px;">安田課長、相木係長、大津主任主事、鈴木事務員</p> <p>対象施設の施設所管課、申請団体等</p> <p style="padding-left: 20px;">市民活動支援センター／ 市民活動支援課(宗政次長、山崎係長) 三幸株式会社南総支店</p> <p style="padding-left: 20px;">請西保育園及び請西子育て支援センター／ こども保育課(石渡課長、安田係長、鈴木主事)、 社会福祉法人木更津むつみ福祉会</p> <p style="padding-left: 20px;">市民会館／ 総務課(曾田次長、鈴木係長、高梨主査) 株式会社ケイミックスパブリックビジネス、申請団体1</p> <p style="padding-left: 20px;">地域交流拠点施設「道の駅木更津 うまくたの里」／ 農林水産課(松吉課長、滝沢係長) 株式会社TTC</p>		

議 事	<p>1 開会</p> <p>2 議題</p> <p>議題1 委員会の運営について</p> <p>(1)委員会の公開・非公開について</p> <p>(2)指定管理者候補者の選定方法について</p> <p>(3)応募状況について</p> <p>議題2 市民活動支援センターの指定管理者候補者の調査、審議について</p> <p>議題3 請西保育園及び請西子育て支援センターの指定管理者候補者の調査、審議について</p> <p>議題4 木更津市民会館の指定管理者候補者の調査、審議について</p> <p>3 報告</p> <p>木更津市地域交流拠点施設「道の駅木更津 うまくたの里」の中間評価について</p> <p>4 その他</p> <p>5 閉会</p>		
公開・非公開の別	非公開 (議題1のみ公開)	非 公 開 理 由	木更津市審議会等の会議の公開に関する条例 第5条第1号及び第2号に該当
傍聴者数	0人		
配付資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会議次第</li> <li>・会議資料</li> <li>・選定評価表、評価にあたっての意見</li> <li>・市民活動支援センター募集要項等関係書類及び申請団体の応募書類等</li> <li>・請西保育園及び請西子育て支援センター募集要項等関係書類及び申請団体の応募書類等</li> <li>・木更津市民会館募集要項等関係書類及び申請団体の応募書類等</li> <li>・木更津市地域交流拠点施設「道の駅木更津 うまくたの里」の中間評価報告書類</li> </ul>		
概 要 発言内容	別添1のとおり		

1 開会

2 議題

議題1 委員会の運営について

- (1)委員会の公開・非公開について
- (2)指定管理者候補者の選定方法について
- (3)応募状況について

- 議長 本日の委員会の開会を宣言。会議の成立状況を確認。
- 事務局 委員 9 名のうち出席委員が 8 名であり、会議が成立している旨説明。
- 議長 議題1の(1)会議の公開非公開について審議。事務局へ説明を求める。
- 事務局 木更津市審議会等の会議の公開に関する条例第 5 条第 1 号及び第 2 号に基づき、非公開。議事録は公表するが、委員名を伏せた要点筆記とする旨説明。
- 議長 事務局の説明、議事録の公表に対し異議の確認。
- 委員 異議なし。
- 議長 議題1の(1)について事務局説明のとおり決定。  
議題1の(2)、(3)の「指定管理者候補者の選定方法について」、「応募状況について」の審議。事務局へ説明を求める。
- 事務局 募集要項に基づく選定方法及び応募状況を説明。
- 議長 事務局の説明に対し意見や質問の確認。
- 委員 審査で記入する「評価に当たっての意見」は、意見がなくても提出するのか。
- 事務局 その場合には白紙で提出いただく。
- 議長 その他意見や質問、異議の確認。
- 委員 異議なし。
- 議長 議題1の(2)、(3)について事務局説明のとおり決定。

議題2 市民活動支援センターの指定管理者候補者の調査、審議について

<施設所管課である市民活動支援課 入室>

市民活動支援課より概要及び留意事項等についての説明。

<以下、質疑等>

- 委員  
過去の収支が赤字になっている。その理由はなにか。
- 市民活動支援課  
夜間の配置人数を増やしたことによる人件費の増加に伴い、収支面で赤字となった。  
今回の募集では、こうした人件費分も含め、増額した指定管理料を設定している。

○委員

移転後の指定管理となるが、移転による影響はあるか。

○市民活動支援課

面積は移転前より狭くなるが、同等の部屋数を確保している。そのため人件費の計算も同等で積算している。

○委員

移転後の利用者駐車場について伺いたい。

○市民活動支援課

移転前と同じ 15 台収容可能なスペースを確保しており、当該施設利用者は無料で利用できる。駐車券が発行されるので施設内にて無料処理する。

<市民活動支援課 退室>

<申請団体:三幸株式会社 南総支店 入室>

三幸株式会社のプレゼンテーション。

<以下、質疑等>

○委員

移転の影響や予想される課題等あるか。

○三幸株式会社

課題は駐車場である。

移転前は 15 台の駐車スペースに加え、市営駐車場が利用できたが、市営駐車場が廃止になるため、大規模な自主事業等、大勢来館されるイベント時の駐車場の確保が課題として考えられる。

○委員

移転後の駐車スペース 15 台を超える場合にはどう対応されるのか。現時点での考えはどうか。

○三幸株式会社

近隣の銀行等駐車場をお借りできるよう協議していく考えである。

○委員

光熱水費について、高騰が予想されるものは市と協議していくのが。

○三幸株式会社

高騰を見込んではいるが、今後の状況により必要に応じて市と協議していく。

○委員

理念や方針に掲げている「地域連携」や「地域密着型の運営」等の、地域の範囲は市としての範囲なのか、もっと小さい地区等の範囲で考えているか。

○三幸株式会社

地域全体で考えている。「誰一人取り残さない」を運営目標にしているため、木更津市全域での活動を目標としている。

<三幸株式会社 退室>

<委員による審査>

○議長 審査方法について、事務局より説明を依頼。

○事務局 審査方法の説明。  
結果については後日報告とする。

○議長 議題2「市民活動支援センターの指定管理者候補者の調査、審議について」の終了を告げる。

議題3 請西保育園及び請西子育て支援センターの指定管理者候補者の調査、審議について

<施設所管課であるこども保育課 入室>

こども保育課より概要及び留意事項等についての説明。

<以下、質疑等>

○委員

当該施設は第二種社会福祉事業であり、非課税事業であるが、指定管理料について募集要項では、「この額については、消費税及び地方消費税相当額が含まれたものである」と記載されている。指定管理料の算定にあたり消費税をどう考えているか。

○こども保育課

指定管理料については、国県の補助金を利用しており、国庫補助金の算出にあたり消費税等分も含めた金額が対象となっているため、指定管理料は税込額として記載している。

<こども保育課 退室>

<申請団体：社会福祉法人木更津むつみ福社会 入室>

社会福祉法人木更津むつみ福社会のプレゼンテーション。

<以下、質疑等>

○委員

これまでの指定管理の統括的な振り返りとして、困ったことや良かったこと、弱みに感じていること、

実現の可否は別にして希望があれば伺いたい。

○社会福祉法人木更津むつみ福祉会

コロナ禍のなか、保護者が安心して預けてもらえるように、保護者に寄り添った運営を心掛けてきた。保護者からいただく感謝の言葉が、これまでの積み重ねのひとつと考えている。

弱みは、保育園と子育て支援センターの2つの拠点を完全分離して指定管理しているため、職員配置等で柔軟な対応ができないことである。そのため、1つの拠点としての管理が希望である。

<社会福祉法人木更津むつみ福祉会 退室>

<委員による審査>

○議長 審査方法について、事務局より説明を依頼。

○事務局 審査方法の説明。  
結果については後日報告とする。

○議長 議題3「請西保育園及び請西子育て支援センターの指定管理者候補者の調査、審議について」の終了を告げる。

議題4 市民会館の指定管理者候補者の調査、審議について

<施設所管課である総務課 入室>

総務課より概要及び留意事項等についての説明。

<以下、質疑等>

○委員

仕様書に記載のある職員配置について、極論一人が全てを兼務しても良いのか。

○総務課

それが可能であり、人件費の縮減になれば良いが、実際には難しいと考えている。

○委員

過去3年の収支内訳について、自主事業にかかる収支はどうか

○総務課

令和3年度は、自主事業に係る収入が55,580円、支出が21,680円である。

令和2年度は、自主事業に係る収入も支出もなし。これはコロナの影響のためである。

令和元年度は、自主事業に係る収入が365,200円、支出が379,069円である。

○委員

指定管理料の内訳を知りたい。

○総務課

前回の指定管理料から年間約 230 万増額している。

これは、社会情勢の動向や現指定管理者へのヒアリングを基に算出している。

小規模修繕は従来の年間上限約 50 万から約 100 万円に増額し、最低賃金等は人件費が増加傾向であるため、約 150 万円増額している。

委託料について、人材確保が厳しく、委託事業者から値上げを求められている話もある。

これら総合的に勘案し、年間約 230 万増額している。

○委員

電気料金への値上げについてどう考えているか。

○総務課

光熱水費等、特に電気料金について、実績年間約 350～360 万円であるが、今後 3 年間で年々増加すると見込み、約 360～380 万円で積算している。

<総務課 退室>

<申請団体1 入室>

申請団体1のプレゼンテーション。

<以下、質疑等>

○委員

木更津市に興味を抱いた経緯や理由はあるか。

○申請団体1

アクアライン等交通の便が東京都と近いいため、発展の可能性を感じている。

一緒に発展していきたいと考えている。

○委員

職員配置計画の中で、兼務は館長と防火管理責任者となっているが、それ以外は常勤となっているため、常勤は 6 名ということか。舞台音響や舞台照明は兼務でなく各1名が常勤される認識で良いか。

○申請団体1

そうである。

○委員

収支計画書で、設備維持管理費と委託料で別けてあるが、設備維持管理は委託ではないということか。

○申請団体

設備維持管理はすべて内製で行う。

○委員

収支計画書の利用料金が各年約 750 万円の見込みについて、過去の実績は、令和元年度に約 780 万円、令和 2～3 年度はコロナの影響で 200～300 万円である。つまりコロナの影響は考えないということか。

○申請団体 1

コロナについては改善していくと考えている。

イベントを通じて、普段利用しない方に PR し、一過性ではなく継続利用につなげることで施設利用率の上昇を考えている。

○委員

職員配置計画から、常勤 6 名に加え、パートタイムが 3 名と考えられるが、収支計画書の人件費が各年 1,300 万円である。積算内訳を伺いたい。

○申請団体 1

当社の他施設で運営している人件費を参考に積算している。

○委員

収支計画書の自主事業費支出が 60 万である。自主事業実施計画にあるイベントにはゲストを呼ぶこともあると思うが、この費用で対応できるのか。

○申請団体

仲介を挟まず直接交渉できる独自のルートがあるため費用内で対応可能である。

○委員

事業計画書の中で、社会教育士の有資格者が 14 名在籍とあるが、これからも社会教育士を積極的に採用していく考えか。

○申請団体 1

約 2 年前から、制度上、社会教育主事から社会教育士の資格となり、民間運営でも資格が必要になったため、当社では、資格取得を全員必須にしている。

今の 30-40 代職員では、最終的には全員が資格を取得するように進めている。



<申請団体1 退室>

<申請団体:株式会社ケイミックスパブリックビジネス 入室>

株式会社ケイミックスパブリックビジネスのプレゼンテーション。

<以下、質疑等>

○委員

仕様書の中で、館長は専従者1名配置とあるが、事業計画の職員配置計画では、館長の体制はローテーションで、資格等も複数の記載(甲種防火管理者講習修了、特別管理産業廃棄物管理責任者講習修了、普通救命講習修了、サービス介助士)がある。

ローテーションする人と専従者との関連、また、資格との関連について伺いたい。

○株式会社ケイミックスパブリックビジネス

ローテーションとあるのは、館長(専従者)にも早番と遅番のシフトや公休日があるためである。

館長(専従者)が不在の際には、資格者が不在ということも想定される。

○委員

館長は何名でローテーションされるのか。

○株式会社ケイミックスパブリックビジネス

9名である。

○委員

9名全員が記載されている資格を有しているのか。

○株式会社ケイミックスパブリックビジネス

全員が全ての資格を有してはいない。

○委員

自主事業は、文化芸術の鑑賞事業と、地域振興事業(朝市)の2事業であるか。

○株式会社ケイミックスパブリックビジネス

この2事業は毎年実施予定である。加えて、共催事業などあれば、実施していく考えである。

○委員

収支計画の中で、利用料金が467万円である。コロナの影響、利用率はどう見込んでいるか。

○株式会社ケイミックスパブリックビジネス

利用率は回復を見込んでいる。令和4年度の印象としても、令和元年度水準まで回復している。

利用料金については、一部税務上の関係から令和元年度水準まで利用率が回復したとしても、収

支計画上の金額になると見込んでいる。

○委員

施設等の保険料が5千円とあるが、安くはないか。

○株式会社ケイミックスパブリックビジネス

保険については、過去の実績から算出している。

災害保険は会社全体で加入している。

○委員

利用率は回復を見込んでいるとのことだが、自主事業費について、収入と支出がともに60万である。収入の増加は見込んでいないということか。

○株式会社ケイミックスパブリックビジネス

過去の収支もおおよそ均衡で収束しているため、同様に算出している。

○委員

ここ数年の自主事業の内容はどうか。事業計画にある2事業だけか。

○株式会社ケイミックスパブリックビジネス

コロナ禍以前は、歌声コンサートや太鼓フェスを開催し、集客していた。

コロナの収束後には復活させ、市民に提供していきたいと考えている。

○委員

収支計画上では回復を見込んではいらぬものの、自主事業については、コロナの影響を懸念した計画ということか。

○株式会社ケイミックスパブリックビジネス

自主事業を新たに開催できたとしても、収支均衡で見込んでいる。

<株式会社ケイミックスパブリックビジネス 退室>

<委員による審査>

○議長 審査方法について、事務局より説明を依頼。

○事務局 審査方法の説明。

結果については後日報告とする。

○議長 議題4「市民会館の指定管理者候補者の調査、審議について」の終了を告げる。

### 3報告 地域交流拠点施設「道の駅木更津 うまくたの里」の中間評価について

<施設所管課である農林水産課、指定管理者である株式会社TTC 入室>  
株式会社TTCより事業報告。  
農林水産課より中間評価報告。

<以下、質疑等>

○委員

来場者の構成はどうか。

○株式会社TTC

おおよそ、平日は、県内 6 割、県外 4 割で、土日祝日になると、県内 5 割、県外5割である。

○委員

農産物出荷契約生産者数の内訳はどうか。

○株式会社TTC

現在約 300 名で、その中には季節に応じて、特定の時期だけ出荷される方もいる。  
その内訳は市内事業者が約 6 割、市外が約 4 割である。

○委員

売上の割合はどうか。

○株式会社TTC

部門別では、農産物や生産者加工品が約 35%、土産品、食品など加工品が約 55%、飲食部門で約 10%である。

○委員

資料の中で、令和3年度の売上・レジ通過者数が、年度別実績値と、年度毎で異なるのはなぜか。

○株式会社TTC

年度別実績値では令和3年 11 月末の数字であり、年度毎にまとめたものは年度末の数値であるためである。

令和3年度の最終レジ通過者数は 400,287 人、最終売上は 841,943,904 円である。

○委員

道の駅の地域貢献について伺いたい。

○農林水産課

道の駅の拡張計画を令和4年度から立てていく中で、地域活性化協議会を再組織化し、地域の活性化を検討していく予定である。

○委員

馬来田地区及び市全域への農業への影響についてどうか。

○農林水産課

農産者の中には、多い方で50～60万円の売上があり、市内の所得向上につながっている。

○株式会社TTC

オープン時に建てたモニュメントの落花生について、オープン時は残念ながら市内生産者が0名だったが、現在は市内生産者が3名である。

道の駅という出荷先があることで、生産者のチャレンジにつながり、一次産業の活性化において貢献できていると考える。

<農林水産課、株式会社TTC 退室>

4 その他

- 事務局 今年度は第2回指定管理者候補者選定委員会を実施予定。  
時期は令和5年1月上旬を予定。

5 閉会

- 議長 以上をもって、本日の委員会の終了を告げる。

上記会議録を証するため下記署名いたします。

令和4年10月13日

署名人

田中幸子